

Repair Top PROCESS

(リペア トップ プロセス)

リペアトッププロセス適応例

1、ゴム製造工場の生産設備部品の補修

- ◆ 某タイヤメーカーに納めるはずだったプレート4枚（φ1500）のセンターの溝を機械加工施工時にミスをしてしまい作り替える納期もない為に部分的にめっきによる補修を行うことになった。
この部品を納めないで生産ラインが停まってしまい莫大な損害が生じることになります。
この部品を再製作すると工期が2ヶ月必要になりますが今回リペアトッププロセスにて5日間にて修理を行いました。
今回のように現場施工が可能な事がリペアトッププロセスの特徴です。

2、仕様及び費用

- ◆

| | |
|----------|-------------------|
| 1) 部品名 | 大型タイヤ製作用プレート |
| 2) 皮膜の種類 | 亜鉛 |
| 3) 皮膜の厚さ | 500 μ (0.5mm) |
| 4) 工期 | 5日間 |
| 5) 補修費用 | 50万円 |

4、作業補修例



株式会社小野精工
TEL 045-471-8282

※ 編集・複製禁止